

研究ノート

## 「入る」、「出る」を表す韓国語の用法について A Study of Korean Verbs to mean ‘hairu’ and ‘deru’

テキスト調査に基づく指導案の提示  
The Teaching Plan based on the Investigation into some Textbooks

山田 佳子<sup>1</sup>  
YAMADA Yoshiko

### 1 はじめに

日本語における「入ってもいいですか」、「どうぞお入りください」という対話を、韓国語では普通、「入る」(들다)に「行く」(가다)または「来る」(오다)を接続させて、「入って行っていいですか」(들어가고 돼요?)、「どうぞ入って来てください」(어서 들어오세요)のように表現する。同様の例は「出る」(나다)、「上がる」(오르다)、「降りる」(내리다)など、他の移動動詞においても見られる。

そのように韓国語では同じ「入る」や「出る」でも場面に応じて単語の使い分けが必要であり、学習者はそれを学習によって身に付けなくてはならない。本稿は日本語の「入る」、「出る」に当たる韓国語を取り上げ、それがテキストにおいてどのように扱われているかを調査し、効果的な学習のためのヒントを見出そうとするものである<sup>2</sup>。

本稿は個々のテキストの評価を目的としたものではない。テキストに用いられている文章は著者が学習者にとって必要度が高いと判断した用例であるとみなし、それらを拾い集めて整理したうえで、指導のさいに留意すべき点について考えた。

### 2 「入る」を表す韓国語

学習者は韓国語の文章を作るとき、知らない単語は辞書で調べるか、あるいは手取り早くテキストの索引や基本単語のリストから探すであろう。そして取り敢えず最初に出てきた単語を当てはめた結果、不自然な表現になってしまうという事はよくある。そのため索引や単語リストの表記は重要である。しかしそこに本文中の頁も示されているなら、その単語が実際に用いられている文を参照すべきであることは言うまでもない。以下、テキストの索引や単語リストの表記を見たらうで、テキスト本文の用例を見ていくことにする。

テキストの巻末に付いている日本語から韓国語が引ける索引、または単語リストで「入る」を調べてみたところ、「들다」のみを載せているもの、「들어가다」のみを載せているもの、「들다」と「들어가다」の 2 つを載せているもの、さらに「들어오다」も含めて 3 つを載せているものもあった。また、「入る」とは別に、「入って行く」や「入って来る」の見出しを設け、それぞれ「들어가다」、「들어오다」を載せているものもある。

一方、「入る」に「가입하다」(加入する)のみを載せているテキストもあった。索引はその単語がテキストの本文中においてどのような意味で用いられているかによって記載の仕方が変わってくるが、「入る、(年をとる、(金品などが)かかる)」として「들다」を載せているものもあった。

ではテキストの本文にはどのような用例が載っているのかをしてみる。今回の調査に使用したテキストは注3に示した<sup>3</sup>。以下、これらのテキストからの引用文には各々の書名の頭に付した数字と頁番号のみを示す。なお、一文が長い場合は文意が損なわれない範囲で前後を省略した。また、日本語訳はテキストの記述に従っているが、日本語訳が記載されていないものは筆者が訳し、「\*」の記号を付した。

## 2-1 「入る、入って行く」に「들어가다」が用いられている例

以下の文は、いずれも「들어가다」が用いられている。日本語は「入る」が自然に感じられるが、3)と4)は「入って行く」も可能であろう。

- 1)자, 들어가시죠.(さあ、お入りください)⑥132
- 2)그럼 들어갈까요? (それじゃあ入りましょうか)③97
- 3)아버지가 방에 들어가세요.( \*父が部屋にお入りになります)⑬28
- 4)잔디밭에 들어가지 마세요.(芝生に入らないでください)⑩113

学習者は1)~4)のような文を作りたいとき、索引の「入る」に「들다」だけが載っていれば、この例文にたどり着くことはなく、「들다」を使ってしまおうであろう。いずれにせよ、「들어가다」のこの用法はきわめて基本的なものであり、学習者はテキストの本文にあるこうした例文を通して「들어가다」の意味について学ぶことになる。

次は索引で「入る」に「가입하다」を当てているテキストの対話文からの引用である。

- 5)에리나 씨는 동아리에 들어갈 생각이예요?(江梨奈さんはサークルに入るつもりですか)  
네, 가입하고 싶어요.(はい、入会したいです)⑩8

上の対話の質問文のほうは、「サークルに入る」の「入る」に「들어가다」が用いられている。そして返答文は「가입하다」(加入する)を用いた表現に変えているが、これは「들어가다」に「所属」の意味があることを学習させることが狙いであると思われる。

「들어가다」の意味について、『外国人のための韓国語学習辞典』では次のように分類して説明している。

- 1(外から中へ)移動したり、場所を移す。
- 2(集まり、会社、学校などに)所属する。
- 3(何かに)入れたり詰めたりしてその中にある。
- 4(基準や範囲内に)置かれる。
- 5(文章や言葉の意味が)(頭の中に)残ってよく理解される。

と、さらに続く<sup>4</sup>。上で見た1)~4)は1の意味であり、5)は2の意味である。テキストでは「들어가다」の基本的な意味が押さえられていることが確認された。

## 2-2 「入る、入って来る」に「들어오다」が用いられている例

今回の調査においては、「入る、入って行く」に比べ、この用例は少なかった。

- 6)들어오지 마세요.(入って来ないでください)③85

- 7) 아버지는 회사원인데 매일 늦게 들어오세요.  
(\*父は会社員ですが、毎日遅く帰って来られます)⑩30
- 8) 고추가 한국에 들어온 것은 16 세기쯤이며.....  
(唐辛子が韓国に入って来たのは 16 世紀ごろで.....)⑦21

6)と7)は『外国人のための韓国語学習辞典』における1番目の意味である「(外から中へ)来る」に分類されるものである<sup>5</sup>。ただし、7)は日本語では「入る」ではなく、「帰る」または「戻る」の意味である。8)は同辞典の3番目の用法として、「(思想、文化、技術などが)外から中へ来る」と記述されている。6)と8)は「入る」、7)は「帰る」も使えそうである。

「들어가다」に比べて「들어오다」がテキスト本文にあまり使われていない理由は不明である。場面設定によるものであろうか。さらに多くのテキストを当たってみたいと思う。

### 2-3 「入っている」に「들다, 들어가다」が用いられている例

次の文は「들다」を「ている」(어 있다)の形で用い、何かが入っている状態を表現している。

- 9) 이케다 씨, 여기 뭐가 들어 있어요? (池田さん、これ、何が入っていますか)②52

『外国人のための韓国語学習辞典』では「들다」を次のように分類している。

- 1 (外から中へ)行ったり、来たりする。
- 2 (どこかに)入れられたり詰められたりする。主に‘들어 있다, 들었다’の形で用いる。
- 3 (ある道に)歩を進める。
- 4 (寝るために)横になる。
- 5 (集まり、貯金、保険などに)加入する。
- 6 (あることに力、費用、努力などが)必要になる。

とさらに続く<sup>6</sup>。上の9)は2の用法である。そしてこれは2-1 で見た「들어가다」の3番目の用法と同じである。その例は中級テキストで「コラム」として扱われている、あるテーマに沿った韓国語の長文の中に確認された。

- 10) 한국요리는 고추가 들어간 빨간 음식뿐만이 아니다.  
(韓国料理は唐辛子の入った赤い食べ物ばかりではない)⑦21

テキストの著者がこの用法を学習項目として意識的に取り入れたのかどうか定かではないが、意識されたものでないとするならば、その文脈で自然に出てきた表現として押さえておくべきであろう。

### 2-4 「入る」以外に「들다」が用いられている例

「들다」について、今回の調査では「入っている」のほか、以下の用例が見出された。

- 11) 한국에 유학 가고 싶은데 돈이 얼마나 들까요?  
(韓国に留学したいんですが、お金がどれくらいかかるでしょうか)①76

12) 감기가 들어서 오늘은 쉬어야 돼요.

(＊風邪を引いたので、今日は休まなければなりません)⑥191

13) 저도 마음에 들어서 마침 사려고 했어요.

(＊私も気に入って、ちょうど買おうと思っていました)①85

11)の「お金がかかる」は、2-3 に挙げた「들다」の 6 番目の用法に該当するが、それ以外にも「들다」は、12) と 13)の「風邪を引く」、「気に入る」をはじめとして、「年をとる」(나이가 들다)、「眠る」(잠이 들다)など、基本的な慣用表現に多く用いられる。しかし「들다」がㄹ語幹であることも影響してか、11)～13)はテキストの遅い課に登場している。

## 2-5 「入る」をどのように指導するか

以上、「入る」がテキストにおいてどのような形で用いられているかについて述べた。整理すると、まず、人間が移動する意味を表す「入る、入って行く」には、全て「들어가다」が用いられていた。「入る、入って来る」の「들어오다」は人間の移動のほか、思想、文化などが「入って来る」の例が確認された。そして所属の意味を表す「入る」には「들어가다」と「가입하다」が用いられ、中に何かが入っている状態の表現には「들어 있다」と「들어가다」が用いられていた。一方、「들다」は多くのテキストの索引や単語リストで「入る」の見出しに載っているが、実際は慣用的表現に用いられていた。

語彙の学習はテキスト本文において文法のような主要なテーマとはなりにくいため、教師が意識して取り上げ、指導する必要がある。例えば、「들어가다」の基本的な用例である 1) ～4)の文に用いられている文法は、比較的早い段階に学ぶものである。そのとき同時に 6)のような、視点が逆方向の「들어오다」を取り上げること、日本語ではどちらも「入る」となる2つの単語の使い分けについて指導することができる。また、次の段階では 5)のような「所属」の用法について、「大学に入る」などの例を挙げての指導が可能である。9)と 10)の「入っている」は状態の表現や過去形を学んでからになるが、これらについても料理の材料など、身近な例をいくつか挙げて説明することが有効であろう。「들다」が用いられた慣用的表現は、動詞「들다」の性質上、扱いにくい面もあるが、既習の文法に沿った形で、順次、取り入れていくことはできるであろう。

## 3 「出る」を表す韓国語

テキストの索引や単語リストで「出る」を引くと、「나다」のみを載せているもの、「나가다」のみを載せているもの、「나다」と「나가다」の2つを載せているもの、さらに、「나오다」も含めて3つを載せているものもあった。そして「出る」とは別に、「出て行く」や「出て来る」の見出しを設け、それぞれ「나가다」と「나오다」を載せているものもある。「入って来る」(들어오다)の例が少なかったことに比べ、「出て来る」(나오다)はほとんどのテキストに扱われているようである。また、「出る」、「出て行く」に加え、「出かける」の3つを1つの見出しに入れて「나가다」を載せているものもあった。

注目されるのは、韓国語から日本語を引く索引において、「나다」に「出る」ではなく、「生じる」、「起こる」、「発する」、「涙が出る」などと載せ、「나가다」を「出る」や「出かける」としているテキストが複数あることである。これらの索引やリストを総合すると、「出る」には「나다」、「나가다」、「나오다」のいずれも用いられ、「出て行く」、「出かける」には「나가다」、「出て来る」には「나오다」、そして多様な意味で「나다」が用いられていることがわかる。

### 3-1 「出る、出て行く、出かける」に「나가다」が用いられている例

「나가다」の用例は以下に挙げるように、テキスト中に数多く見出された。

- 1) 집을 나가다.(家を出る)⑩95
- 2)비가 오면 길이 막히니까 집에서 일찍 나가야 돼요.  
(雨が降ると道が混むので、早く家を出なければいけません)①70
- 3)명동역에서 내려서 6번 출구로 나가세요.  
(\*ミョンドン駅で降りて6番出口から出てください)⑧35
- 4)기차 타고 야외 나가기(汽車に乗ってお出かけ)⑬52
- 5)친구를 만나러 나가다.(友達に会いに出かける)⑤75
- 6)아침에는 꼭 밥을 먹고 나가요.(朝は必ずご飯を食べて出かけます)⑥164
- 7)비가 오니까 나가지 마세요.(\*雨が降っているので出かけないでください)①84
- 8)비가 와서 산책을 나가지 못했어요.(※雨が降って散歩に出られませんでした)⑬43
- 9)바람이 강하기 때문에 밖에 나가고 싶지 않습니다.  
(風が強いので外に出かけたくありません)⑦22
- 10)점심에 먹을 도시락을 사러 나갔습니다.(\*昼に食べる弁当を買いに出かけました)⑤30
- 11)이제부터는 가끔 외국에 나가서 견문을 넓히고 싶습니다.  
(これからは時々、外国に出かけて見聞を広げたいです)⑤99

1)~11)はいずれも、「나가다」が用いられている。日本語は 1)~3)は「出る」、4)は「出かける」となり、5)も「出かける」が自然に感じられるが、それ以外は、「出る」、「出かける」、場合によっては「出て行く」とも言えようである。その使い分けは個人差や、日本語の用法の違いによるようである<sup>7)</sup>。

他の例を挙げる。

- 12)손가락을 다쳐서 나가지 못해요.(指を痛めて出られません)⑥133
- 13)학교 대표로서 마라톤 대회에 나갈 예정입니다.  
(\*学校の代表でマラソン大会に出る予定です)⑤112

12)と13)はいずれも「出場する」の意味で「나가다」が用いられている。「나가다」の用法について、『外国人のための韓国語学習辞典』では次のように分類して説明している。

- 1.(中を離れて外へ)行く。
- 2.(職場に)仕事をしに行く。
- 3.(大会や集まりに)参加する。または(放送に)出演する。
- 4.(何かがどこかへ)媒体を通じて移動したり、広がる。

と続く<sup>8)</sup>。上で見た1)~11)は1の意味であり、12)と13)は3の意味である。テキストには「나가다」の基本的な用法が数多く提示されていることがわかる。

### 3-2 「出る、出て来る」に「나오다」が用いられている例

「나오다」も「나가다」と同様に、多くの例を見つけることができた。

- 14)저녁을 사 드릴 테니까 역 앞으로 나오세요.  
(夕食をおごるから駅前に出て来てください)⑤95
- 15)고기와 같이 여러 반찬이 많이 나오기 때문에.....  
(肉と共に何種類もおかずが出て来るので)⑦29
- 16)자장면 시켰는데 아직 안 나오네요.  
(ジャージャー麺注文したけど、まだ出て来ませんね)①62
- 17)냉면 아직 안 나왔는데요.(冷麺まだ出て来てないんですけど)①62
- 18)먼저 나온 음식이 자장면이었네요.(※先に出て来た料理はジャージャー麺でしたね)①33
- 19)물이 찬물밖에 안 나오는데요.(※水が冷水しか出て来ないんですけど)⑤106
- 20)요즘 텔레비전에 많이 나오거든요.(最近テレビにたくさん出るものですから)①69
- 21)여기를 누르면 한국어가 나와요.(ここを押したら韓国語が出ます)①60
- 22)지금 나오는 노래도 아주 좋아요.(今、流れている歌もとてもいいです)①60
- 23)너무 기뻐서 눈물이 나와요.(※あまりに嬉しくて涙が出て来ます)⑦16
- 24)콧물이 나오다.(鼻水が出る)⑤62

14)は、日本語では「出て来る」が自然であるが、それ以外は「出る」も「出て来る」も可能であろう。また、15)～18)は「来る」と言うこともできそうであるが、韓国語はやはり「나오다」である。

上の「나오다」の用例で注目されるのは、14)以外は「出て来る」主体が人間以外であることである。食べ物や液体のほか、22)のような目に見えない物に用いられる例も提示されている。

『外国人のための韓国語学習辞典』では「나오다」の用法について、次のように分類して、説明している。

- 1(中から外へ、または後ろから前へ)来る。
- 2(集まりや行事などに)参加する。
- 3(新聞、放送、出版物などに)載る。
- 7(話、音などが)現れたり、表現される。
- 11(何かの中から液体が)外へ流れる。

と、さらに続く。上で見た 14)は 1 の意味であり、19)は 11 の意味、20)は 3 の意味、21)と 22)は 7 の意味と判断される。また、同辞典の例文を見ると 23)と 24)も 7 に含まれるようであるが、15)～18)のような例はどの分類に入るのかははっきりしない。このように、「나가다」に比べて「나오다」には単に「出る」や「出て来る」では捉えきれない多様な用法があり、テキストにおいても様々な例が挙げられているのを確認することができた。

### 3-3 「나다」が用いられている例

「나다」が用いられているのは次のような慣用的表現に限られた。もちろんそれらの表現も「나다」の基本的な意味である「出る」に基づいているが、対応する日本語は「出る」ばかりではない。この章のはじめに述べた

ように、韓国語の索引では「나다」に「生じる」、「起こる」、「発する」などの意味を与えているテキストがある。それは「나다」のこのような用法を念頭に置いてのことであると思われる。

- 25) 이야기를 듣고 눈물이 났어요. (話を聞いて涙が出ました) ⑦27
- 26) 아직 목도 아프고 기침도 나오요. (\*まだ喉も痛いし、咳も出ます) ⑤53
- 27) 열이 나다 (熱が出る) ⑤62
- 28) 피가 나다 (血が出る) ⑤62
- 29) 구역질이 나다 (吐き気がする) ⑤62
- 30) 현기증이 나다 (めまいがする) ⑤62
- 31) 내 컴퓨터가 고장 났어요. (私のパソコンが壊れたんです) ①60

『外国人のための韓国語学習辞典』で「나다」を調べると、細かな分類の下に、「냄새가 나다」(臭いがする)、「화가 나다」(腹が立つ)、「병이 나다」(病気になる)など、多くの例が挙げられている<sup>1)</sup>。いずれも日常生活で頻繁に用いられる表現である。

### 3-4 「出る」をどのように指導するか

以上、「出る」がテキストにおいてどのような形で用いられているかについて見てきた。「出る、出て行く、出かける」の意味を表す「나가다」は非常に多く用いられていた。一方、「出る、出て来る」の「나오다」は、主語が人間以外である例がほとんどであった。そのこと自体、「나오다」の使用範囲が広いことを示しており、習熟が必要である。しかし同時に、「들어가다」の場合と同じく、「나가다」の基本的な用法とともに、逆方向の「나오다」についても指導することで、2つの単語の使い分けを身に付けることができるであろう。また、「나다」が用いられる慣用的表現は、対応する日本語が「出る」ばかりではないため、日本語「する」につられて「나다」を「하다」とするような間違いを犯しやすい。日本語にとらわれることなく韓国語の表現として習得するよう、日頃から意識して取り上げていくことが必要である。

## 4 おわりに

本稿では「入る」と「出る」に対応する韓国語の語彙がテキストの中でどのように扱われているかを調査し、用法別に整理した。当然のことながら、日本語と韓国語の単語は 1 対 1 に対応するわけではなく、両言語ともそれぞれ独自のニュアンスを含んでいる。教師はそれを理解したうえで用法を説明することが必要である。授業では文法指導が優先になりがちであるが、テキストの例文に用いられている一つ一つの語彙にも気を留め、そこでの用法を見極め、必要な場合はさらに例文を加えるなどして、その都度指導していくことが大切である。なお、調査したテキストの数が十分とは言えず、見落とした用例がある可能性も否めない。それらについては今後の研究で補っていきたいと思う。

<sup>1)</sup> 新潟県立大学国際地域学部

<sup>2)</sup> 本研究は、日本学術振興会より科学研究費補助を受けている基盤研究(C)「日本語母語話者の韓国語学習における誤用分析および誤用改善のための指導案作り」(課題番号:15K02701、代表:印省熙)の一部である。

- 3 今回の調査に使用したテキストは以下の通りである。
- ①李潤玉ほか『改定版・韓国語の世界へ 初中級編』、朝日出版社、2016
  - ②李潤玉ほか『改定版・韓国語の世界へ 入門編』、朝日出版社、2015
  - ③山田佳子ほか『韓国語の時間ですよ』、同学社、2014
  - ④金潤玉ほか『最新チャレンジ！韓国語』、白水社、2014
  - ⑤李昌圭『韓国語へ旅しよう 中級』、朝日出版社、2013
  - ⑥生越直樹ほか『ことばの架け橋 改訂版』、白帝社、2012
  - ⑦李修京ほか『Korea, おもしろい韓国語 中級』、朝日出版社、2012
  - ⑧金潤玉ほか『ちょこっとチャレンジ！韓国語』、白水社、2012
  - ⑨李志暎『できる韓国語 初級 I <新装版>』、アスク出版、2011
  - ⑩浜之上幸(監修)『楽しく学ぶハングル2』、白帝社、2009
  - ⑪浜之上幸(監修)『楽しく学ぶハングル1』、白帝社、2008
  - ⑫布袋敏博ほか『学ぼう韓国・朝鮮語-入門・初級編-』、アルク、2008
  - ⑬金潤玉ほか『もっとチャレンジ！韓国語』、白水社、2007
- 4 ソ・サンギョほか『外国人のための韓国語学習辞典』、シンウオンプライム、ソウル、2015、p.227(韓国語)
- 5 同上。
- 6 同上、p.225。
- 7 横山景子ほか『Kopanese 韓国人が間違える日本語』(時事英語社、ソウル、1993、p.82、韓国語)には、韓国人が間違えやすい日本語として、「出る、出かける」の使い分けが挙げられている。
- 8 上掲辞典、p.116。
- 9 同上、p.121。
- 10 同上、p.117。